

阿蘇スタディツアー 報告書



九州大学藤原研究室（11/24～11/25）

立命館アジア太平洋大学（11/27～11/28）

公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンター

1. はじめに

現在、阿蘇の草原を維持する為に行っている「野焼き」に参加する人々の高齢化が進み、後継者不足の問題が浮かび上がっている。

その対策として阿蘇について興味を持つ若い世代を対象とし、実施した「阿蘇スタディツアー」の実施結果をここに報告する。

2. 主催

公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンター

3. 移動バス

南阿蘇交通株式会社

4. 実施日

1回目 平成26年11月24日（月）～11月25日（火）

2回目 平成26年11月27日（木）～11月28日（金）

5. 参加校

1回目 九州大学藤原研究室

17名

2回目 立命館アジア太平洋大学

18名

6. 実施目的

現在阿蘇の草原の維持に行っている「野焼き」に参加する人々の高齢化が進み、後継者不足が現状。その対策として、若者層や外国人を対象に阿蘇デザインセンターが主催でボランティア形態を通して「阿蘇スタディツアー」と題し、1泊2日で阿蘇の草原を体験する・知る・守るツアーを企画し、新たな担い手ボランティアの拡大・阿蘇来訪問者の増加を図る。また、参加した学生たちによる facebook や twitter などの SNS を通し阿蘇の自然や草原維持の活動を多くの方に知ってもらうため、情報の発信の協力もしてもらう。

7.コンセプト

「若者が阿蘇の草原を体験する・知る・守る」

8. 当日の運行・体験内容

九州大学藤原研究室 平成 26 年 11 月 24 日（月）～11 月 25 日（火）

時間	場所	内容
11月24日(月)		
9:30～	九州大学大橋キャンパス 出発	
12:00～12:50	南阿蘇ビジターセンター	阿蘇の草原についてオリエンテーション
12:55～13:55	月廻り温泉	昼食(田楽料理)
	アーティストin高森	月廻り公園にてわらの創作観賞
14:30～15:50	阿蘇火山博物館	阿蘇の成り立ちについて
16:35～17:05	地獄温泉清風荘	地元の若者の就農者とのデスカッション
18:00～	夕食	フリータイム
11月25日(火)		
8:40	地獄温泉清風荘 出発	
9:30:11:40	阿蘇グリーンストック (阿蘇青少年交流の家)	草原維持再生のための取り組み・現状
11:50～12:30	阿蘇神社	
12:45～13:35	はな阿蘇美	昼食(赤牛料理)
14:10～14:50	押戸岩展望	360度パノラマ草原展望
15:10～16:00	小国町山村開発センター	2日間のまとめ、アンケート記入
18:25	九州大学大橋キャンパス 到着	

立命館アジア太平洋大学 平成 26 年 11 月 27 日（木）～11 月 28 日（金）

時間	場所	内容
11月27日(木)		
9:00	立命館アジア太平洋大学 出発	
11:30～12:30	南阿蘇ビジターセンター	阿蘇の草原についてオリエンテーション
12:35～13:35	月廻り温泉	
	アーティストin高森	月廻り公園にてわらの創作観賞
14:15～15:40	阿蘇火山博物館	阿蘇の成り立ちについて
16:10～16:35	白川水源	
17:00	地獄温泉清風荘	地元の若者の就農者とのデスカッション
18:00～	夕食	フリータイム
11月28日(金)		
8:40	地獄温泉清風荘 出発	
9:50～11:50	阿蘇グリーンストック (阿蘇青少年交流の家)	草原維持再生のための取り組み・現状
12:00～12:15	阿蘇神社	
12:30～13:50	はな阿蘇美	昼食(赤牛料理)
14:20～15:15	押戸岩展望	360度パノラマ草原展望
15:35～16:30	小国町山村開発センター	2日間のまとめ、アンケート記入
17:35	立命館アジア太平洋大学 到着	

9. 活動風景 ① 九州大学藤原研究室



活動風景 ② 立命館アジア太平洋大学



10. 生徒たちの感想 ※一部

九州大学藤原研究所の学生達

<p>今回のツアーで一番印象に残ったのは、阿蘇の魅力と日本の伝統的な体験でした。阿蘇については少し知っていましたが、こんなに素晴らしいと思っていなくて、日本で旅行したことがある中で、今回が最も日本のイメージが印象に残りました。例を挙げるとすれば、草原、料理、温泉、自然、山、文化など非常に感動し、いい思い出がいっぱいで、素晴らしい町だなというイメージができました。「Nature panorama view」</p>
<p>押戸石の丘に言って、草原のパノラマを見ることができたのは一番印象に残っています。日本でこのような広くて素敵な景色を見るのは初めてです。本当にいい機会だと思います。</p>
<p>今回参加してよかった。いろいろなとこりに行って、おいしいものを食べて、いろいろなことを勉強しました。その中でも、阿蘇中央高校の先生の授業が一番印象に残っています。なぜなら、阿蘇を守るために若者をはじめ、阿蘇の住民たちがいろいろなことをやっているということを知って素晴らしいと思いました。できないからあきらめるのではなく挑戦して不可能なことを実行して阿蘇の豊かな自然を活用することによって、阿蘇を守ることがどこにでもあるようなことではないと思います。</p>
<p>全部印象に残っている。</p>
<p>阿蘇の噴火についていろいろなことを教えてもらい、体験したことが一番印象に残った。</p>
<p>The number of places we saw. (いくつかの場所を私たちは見た) The explain action was in easy japanese. (説明は簡単な日本語だった。) Amazing food. (素晴らしい食事) finally and welcoming people. (最後の人々のおもてなし)</p>

立命館アジア太平洋大学の学生達

<p>もう使用していない牧場とか草原を阿蘇の人だけではなくて、外部の人にも預ける融通性を持った方がいいと思います。ほかの地域の人だけど、阿蘇の草原を守りたいとか、野焼きを続けていきたいというひとを受け入れるのも一つの方法だと思います。</p>
<p>最終的にはこれまで循環できていたように、畜産農家の需要に対して、牧草の供給が成立するようになることが大切だと思う。特にそれらがこの土地に住んでいる人たちによって支えられるべき。私のように初めて阿蘇を訪れた人が、何度も訪れたいような、きっかけをまずは与えることしかないのではないか。そのために次世代を担う若者に、費用対効果を求めない、学習観光の機会を提供することはとてもいいと思う。</p>
<p>草原を守るため、環境を壊すのはいけません。ですから、いろいろな農業と手工業をしやすい。文化的な活動も再開しやすと思っています。マラソンはもちろん、文化祭や物作りなどいいと思います。一方、観光と農業の発展をつなげば、短期と長期の研修だと思います。農業を好きな人を誘って来て、外部と仲良く、自分の産品を宣伝します。</p>
<p>阿蘇の草原を必要とする人をまず増やしていくことが先決で、牧畜業への新規参入がしやすくなる体制づくりがやはり必要不可欠だと思います。特に阿蘇のあか牛のブランド力はますます高まっていく可能性は大きいこのスタディツアーにて確信しましたし、世の中には農業がしたくて、かつ元手の資本をそこそこ持っている人もいるんじゃないかと思うのでそういう人たちに阿蘇での放牧の良さを訴えかけていかなければと思います。</p>
<p>阿蘇の草原の重要性、そしてそのすばらしさを九州だけでなく、全国あるいはほかの国の人々に知ってもらえればいいなと思います。草原からもらうだけではなくて、草原と互酬すること、そして草原と人のつながり、草原と文化のつながりを宣伝すればいいなと思います。地元の祭りを意図津の媒体として、人々に参加してもらうことによって、地元文化、あるいは人々の考え方を観光客にはアピールした方がいいと思います。</p>
<p>草原を刈ったり燃やしたりする修学旅行。 楽しくて体験になる修学旅行(このツアーのように) (ボランティア活動が入っている)観光ツアー</p>

11. Facebook 内での情報発信 ※学生たちの Facebook より抜粋。

ASO Tour

約2ヶ月前に更新 - 熊本県 菊池郡にて撮影

This is the first time I came to ASO which is a modern city, is located in Kumamoto prefecture. ASO is the sole place of an active volcano and many hot springs. During two days, the Aso mount has erupted for the first time in 22 years. At the first day, we are guided to visit Minamiaso Visitor Center to learn about the grassland and biodiversity in Aso. After that, everyone had lunch together at Tsukimawari-koen park where we took a lot of pictures and contemplate the stunning nature. After having lunch, we moved on to Aso volcano museum where we can take a close-range look at the dynamic fumes rising from the crater. In that museum, the videos and pictures of the interior of crater are taken with 2 cameras. Thanks to the tour guide of museum, we can gain a lot of geological information and interesting history of Aso region. The first days end with a short trip to cluster of springs in Minamiaso District.

That was such a tiring but awesome day. However, to recover our energy, we took a rest in Jigoku Onsen Seifusou to enjoy hearty dinners and have a nice soak in Onsen to warm up our body. Our schedule at the second days seemed to be easier when we had the lecture of grassland regeneration activities by Aso Chou high school. They protect the natural environment by letting their students take part in growing plants such as banana, coffee. The last place is Oshito-ishi where a group of giant stones located. Without history or origin where it comes from, these huge stones are still a mystery. Why are they too special? Because when the compass needle will point in wrong way if we put it next to the huge stones. Two days were such an amazing day that I gained valuable experienced I have never ever had before.



ASO Tour

約2ヶ月前に更新 - 阿蘇市で撮影

It was my first 2 days 1 night trip in Japan. Such an awesome trip!!!! Been with amazing people and visited so many breathtaking places!!!! I've never imagined that one day i'll be able to see a real active volcano, set my foot on the wide grassland of Aso and experience an antique Japanese ryokan. Also, the food and the onsen were so so good!!!! ♥♥ Feel extremely grateful for this precious opportunity. Soon, i will come back there w all my friends and family!!! Lets go ASO!!!!!!



12. 実施結果

今回1泊2日の「阿蘇スタディツアー」を通し、学生達は阿蘇の美しく壮大な風景歴史ある文化を見て、阿蘇の素晴らしさ、「野焼き」の実態・現状について知ることが出来たのではないだろうか。特に多くの学生の感想から阿蘇の草原の大パノラマが印象に残っているとのことだった。阿蘇の草原を維持する為には、今回実施した「阿蘇スタディツアー」は若者や外国人への貴重なメッセージになったと考えられる。

学生の中にはこの研修に参加する前は、野焼きをやることで地球温暖化になるのではという疑問を抱いている学生もいたが、実際「野焼き」の事を知り、そんな学生の疑問も今回、参加したことで解消できた。

「阿蘇スタディツアー」参加後、学生達が Facebook や twitter などの SNS を通し情報発信を協力してもらい、日本をはじめ全世界に阿蘇の草原のすばらしさ、文化や自然野焼きの実態を広めることができた。実際に野焼きボランティアとして活動したいという学生もおり、3月の野焼きに参加する予定である。

このことから野焼きボランティアの新たな担い手の拡大、阿蘇来訪者の増加に期待が持てる結果となった。

主催：公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンター
企画・催行：有限会社南阿蘇観光